



2013 塩釜フード復興見本市実行委員会  
プレスリリース



## “2013 塩釜フード復興見本市”を開催いたします！

～塩釜食材の新たな可能性を発信!～

昨年開催した「2012 塩釜フード復興見本市」では、東日本大震災後の地域の復興状況をバイヤーに示しながら商談会を実施し、多くの来場者数を実現するなど、生産者自らが塩釜の存在感と復興をマーケットにアピールする貴重な機会となりました。

今年も「2013 塩釜フード復興見本市」を開催し、広く全国に“産地塩竈”のPRを行います。今年は4月から「仙台・宮城ディスティネーションキャンペーン」が展開されることから、商品利用拡大を呼び掛ける絶好機であり、幅広い分野へのアピールを行っていきます。また、ご利用提案企画として“もしも屋”ブースを設置し、塩釜食材の新たな魅力と可能性を全国のバイヤーにご紹介していく企画もあります。

事業の概要については下記のとおりです。

### 記

日 時	平成25年2月20日(水) 9:00～16:00 ※一般者入場14:30～16:00(予約不要)
場 所	ホテルグランドパレス塩釜(塩釜市尾島町3-5)
事業主体	2013 塩釜フード復興見本市実行委員会 (事務局:塩釜商工会議所 Tel 022-367-5111)
代表者	実行委員長 桑原 茂(塩釜商工会議所 会頭)
出展者	水産加工業者をはじめとする食品関連製造事業者31社
来場者	量販店、百貨店、外食産業、ホテル関係者、市場関係者等の食品 関連バイヤー ※昨年度実績 1,100名
内 容	・出展商品についての意見交換、商談を通じ、相互理解と商品理解を深め、地域事業者の販路回復や販路確保を促す。 ・バイヤーとの情報交換等によって各地の消費者動向を把握し、事業復興に役立てる。 ・地域産品の利用拡大に向け「もしも屋」ブースを設け、当地の豊富な商品群と確かな品質を全国の食品関連業者に紹介する。 (展示ブースを設け、提供スタイルならびにメニュー提案を行います。)